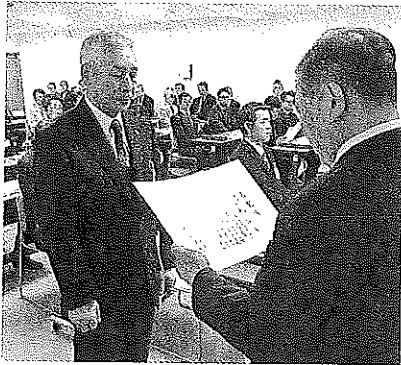


30人の功績たたえる

札建協が優秀従業員表彰式

業界発展のため力添えを



一般社団法人札幌建設業協会(岩田圭剛会長)は二十五日、道建設会館で二十七年優秀従業員表彰式を挙行した。受賞者は作業能率の向上や安全衛生等で他

の模範となった会員および協力企業の職長、作業員ら計三十人。坂敏弘副会長が受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡した。写真、受賞者は五日付三画面。表彰式では、岩田会長の代理で坂副会長が協会役員の見守る中、受賞者に表彰状と記念品を贈呈。現場作業を通じ企業や業界の発展に寄与したとして、その功績をたたえた。

祝辞に立った坂副会長は「道民の生活、安全・安心を支える重要な役割を担っているのが建設業と強調。その中で、「昼夜を問わず現場の第一線で活躍してきた皆さんの存在は業界、会社にとってかけがえない技術の財産だ」とたたえた。重ねて業界発展のため、「若年技術者の育成などに力添えをいただきたい」と述べた。

25社30人たたえる

札幌建協が優秀従業員表彰式

札幌建設業協会(岩田 圭剛会長)は27日、札幌市内の北海道建設会館で優秀従業員表彰式を開い



受賞者一人一人に賞状が贈られた

た。現場の第一線で活躍し、技術や技能の継承に努め、業界や企業の発展に尽くしてきた功労者たちをたたえた。

会員企業14社が推薦した25社30人を選出し、岩田会長の代理で坂敏弘副会長が受賞者の座る席を回り、一人一人に賞状と記念品を手渡した。

同表彰は一定の勤続年数を満たし、作業能率の向上や労災防止、衛生活動で顕著な功績をもたらした従業員を顕彰している。

祝辞で坂副会長は「建設業は地域の産業や経済を支える社会基盤整備の一躍を担う。災害時には応急復旧に出動し、住民の安全・安心を守っている」と建設業の役割と誇りを強調。「若手の入職者が減少して高齢化が進み、技能と技術の継承が困難になつてきている。第一線で活躍する受賞者の技術は掛け替えのない財産。将来を担う若者を育てる力添えをしてほしい」と協力を求めた。

式典後は祝賀会に移り、受賞者と役員、関係者が和やかに歓談した。